

令和5年度国土強靱化関連指標の進捗概要

1. 概要

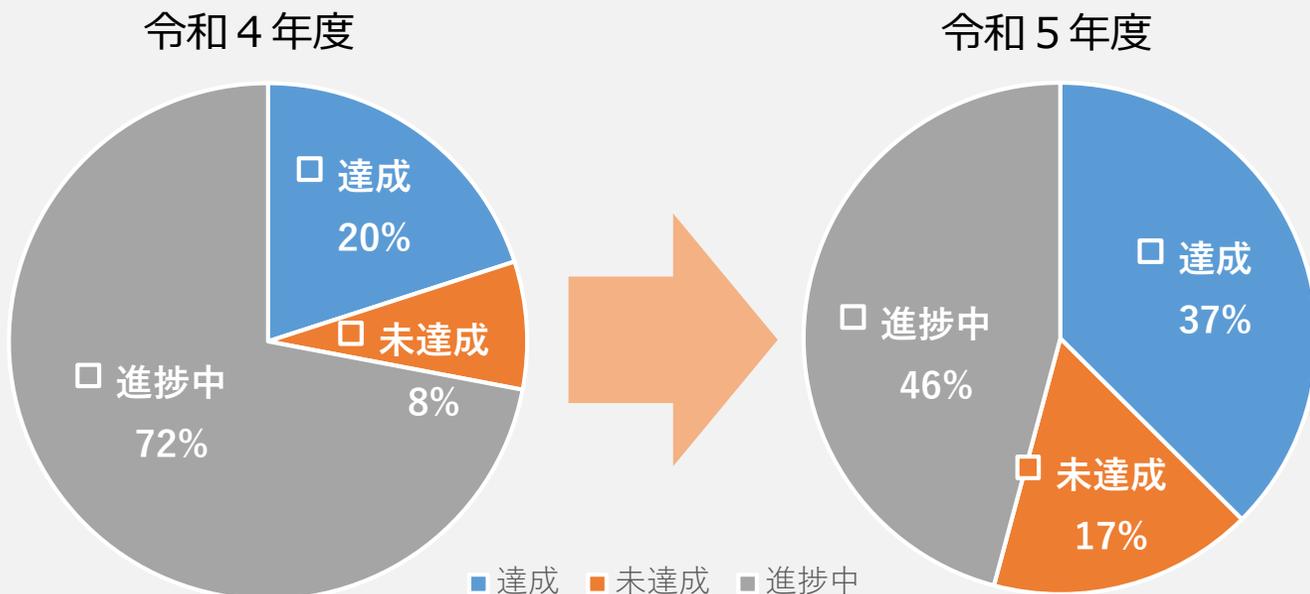
- 毎年度進捗状況を把握することとしている44の指標（資料3-1「令和5年度国土強靱化関連指標実績」参照）について、右のとおり類型化し、進捗状況を評価する。
- 進捗状況については、目標の達成、未達成等の割合を数値化し、未達成の場合は理由を分析する。

【類型】

(1)複数年度で目標が設定されている指標

(2)年度ごとに目標が設定されている指標

2. 類型ごとの評価 (1)複数年度で目標が設定されている指標

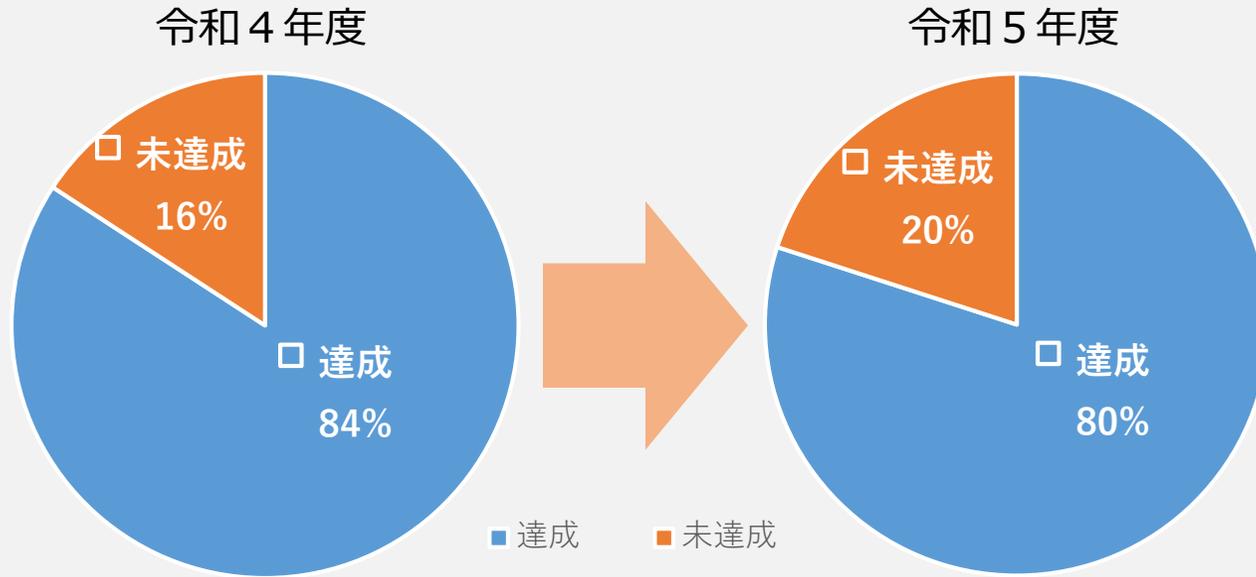


評価	指標数（計24）	指標番号
達成	9	3,10,18,22,27,28,29,32,33
未達成	4	15,19,23,24
進捗中	11	1,2,5,6,7,8,11,16,30,31,34

未達成の分析

- 指標番号：15,23,24
いずれも目標値にわずかに届かなかったため。
- 指標番号：19
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市民向けの講習が開催できなかったため。

2. 類型ごとの評価 (2)年度ごとに目標が設定されている指標

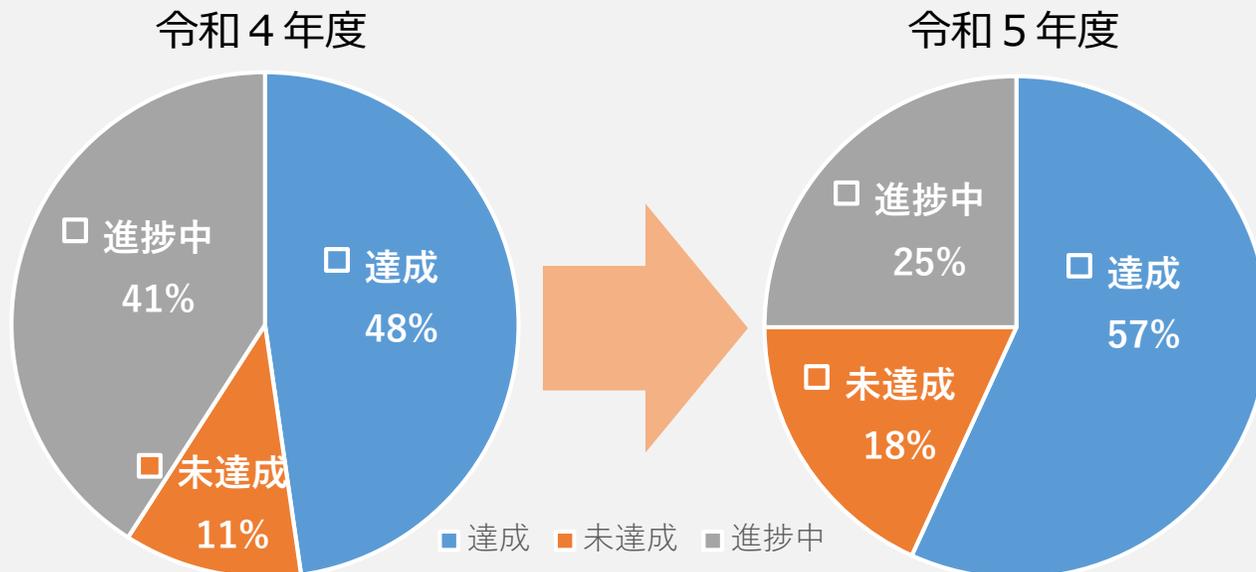


評価	指標数 (計20)	指標番号
達成	16	4,9,12,17,21,25,26,35,36,37,38,39,40,41,43,44
未達成	4	13,14,20,42

未達成の分析

- 指標番号：13
泉中央駅周辺地域での訓練について、事業説明を十分に行うことで、今後の訓練の効果を高めるべきとの判断から、当初計画を変更したため。
- 指標番号：14
訓練予定の時期に能登半島地震が発生し、中止したため。
- 指標番号：20,42
新型コロナウイルス感染症拡大の影響による。

3. まとめ 類型(1)(2)の合算



達成

- 令和5年度は達成した指標が増え、全体の半数を超えた。

未達成

- 未達成の指標も増えたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものや、能登半島地震の発生により訓練を中止したもの等、やむを得ない理由もあった。
- 目標値にわずかに届かなかったものについては、対応策を検討の上、今後の達成を目指す。